



2021年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月12日

上場会社名 GMOフィナンシャルゲート株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4051 URL <https://gmo-fg.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉山 憲太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 池澤 正光 (TEL) 03(6416)3881
 四半期報告書提出予定日 2021年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家 向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第2四半期の連結業績(2020年10月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第2四半期	2,816	37.3	318	△7.7	319	△4.7	211	7.1
2020年9月期第2四半期	2,050	—	345	—	335	—	197	—

(注) 包括利益 2021年9月期第2四半期 189百万円(4.8%) 2020年9月期第2四半期 180百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第2四半期	53.17	50.86
2020年9月期第2四半期	54.97	—

(注) 1. 当社は、2019年9月期第2四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年9月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 2020年9月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在するものの、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

3. 当社は、2020年2月14日付で普通株式1株につき普通株式30株の割合で株式分割を行っております。2020年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第2四半期	6,614	4,171	60.4
2020年9月期	6,124	4,018	62.4

(参考) 自己資本 2021年9月期第2四半期 3,995百万円 2020年9月期 3,819百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2021年9月期	—	0.00	—	—	—
2021年9月期(予想)	—	—	—	47.00	47.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,249	42.2	589	30.1	587	36.9	368	26.1	91.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2021年5月12日)公表いたしました「2021年9月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年9月期2Q	4,083,670株	2020年9月期	3,948,370株
② 期末自己株式数	2021年9月期2Q	29株	2020年9月期	ー株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年9月期2Q	3,980,328株	2020年9月期2Q	3,595,170株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当第2四半期連結累計期間の末日現在において当社グループが判断したものです。

当第2四半期連結累計期間（2020年10月1日～2021年3月31日）の業績は以下のとおりです。

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)	増減率(%)
売上高	2,050,754	2,816,315	37.3
営業利益	345,472	318,912	△7.7
経常利益	335,350	319,549	△4.7
親会社株主に帰属する 四半期純利益	197,613	211,636	7.1

a. 売上高

売上高は2,816,315千円(前年同期比37.3%増)となりました。対面決済市場の順調な拡大に加え、決済端末販売が順調に推移いたしました。

イニシャル売上について、2020年7月より取り扱いを開始したstera端末の販売が進んだことを主な背景として、順調に増加したことに加え、イニシャル売上を除く売上品目の合計であるストック型売上についても、継続的な多業種への加盟店開拓により稼働端末数の拡大が図られたことで、固定費売上及び処理料売上が順調に増加したことから、コロナ禍による緊急事態宣言発出前となる前年同期間との対比においても相応の増加を確保することができました。なお、加盟店売上については、売上計上の対象となる加盟店の構成に、コロナ禍の影響を受けやすい業種も多く、特に2021年1月の緊急事態宣言の再発出以降においては、主に小規模飲食業を中心とした加盟店での消費が低下したことにより、他の売上品目と比較して低い増加となっております。

b. 営業利益

営業利益は318,912千円(前年同期比7.7%減)となりました。減益の主たる要因としては、前年同期に、一過性の特殊要因(経済産業省の主導で実施されたキャッシュレス・消費者還元事業による開発利益の計上)があったためであります。

なお、2020年11月11日に公表の第2四半期連結累計期間における業績予想との対比では、112.3%の達成率となっております。

c. 親会社株主に帰属する四半期純利益

親会社株主に帰属する四半期純利益は211,636千円(前年同期比7.1%増)となりました。51%出資する連結子会社のGM0データ株式会社について、非支配株主に帰属する四半期純損失として22,238千円を計上しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の概況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は5,428,836千円となり、前連結会計年度末に比べ404,752千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が95,637千円減少したものの、商品が424,284千円増加したこと等によるものであります。固定資産は1,185,416千円となり、前連結会計年度末に比べ84,635千円増加いたしました。これは主にのれんが22,219千円及び顧客関連資産が21,405千円、それぞれ償却により減少したものの、ソフトウェア仮勘定が171,140千円増加したこと等によるものであります。

この結果、資産合計は6,614,253千円となり、前連結会計年度末に比べ489,387千円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は2,393,753千円となり、前連結会計年度末に比べ346,991千円増加いたしました。これは主に未払法人税等が63,991千円、賞与引当金が46,000千円及び役員賞与引当金が22,760千円減少したものの、その他に含まれる前受金が314,812千円、買掛金が125,086千円及び預り金が45,904千円、それぞれ増加したこと等によるものであります。固定負債は48,933千円となり、前連結会計年度末に比べ11,003千円減少いたしました。これは主に繰延税金負債が6,554千円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は2,442,686千円となり、前連結会計年度末に比べ335,988千円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は4,171,566千円となり、前連結会計年度末に比べ153,399千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益211,636千円の計上により利益剰余金が同額増加しましたが、剰余金の配当157,934千円により利益剰余金が同額減少したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は前連結会計年度末に比べ95,637千円減少し2,850,391千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果、得られた資金は130,842千円(前年同期は242,971千円の獲得)となりました。これは主にたな卸資産の増加424,327千円、売上債権の増加130,243千円、法人税等の支払額138,519千円により資金が減少した一方、税金等調整前四半期純利益318,650千円、仕入債務の増加125,085千円、預り金の増加45,903千円、その他に含まれる前受金の増加314,812千円等により資金が増加したものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果、使用した資金は205,303千円(前年同期は91,904千円の使用)となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出201,070千円等により資金が減少したものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果、使用した資金は21,175千円(前年同期は11,425千円の使用)となりました。これは主に新株予約権の行使による株式の発行による収入122,413千円により資金が増加したものの、配当金の支払額139,040千円等により資金が減少したものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想の修正を行いました。修正前の連結業績予想は、2020年11月11日に公表したものです。

当社グループが立脚する対面決済市場においては、行政主導によるキャッシュレス化の推進及びキャッシュレス決済手段の多様化等を背景に、更にはwithコロナにおける安全な決済手段としてのキャッシュレスも追い風として、キャッシュレス決済を導入する加盟店は増加傾向にあります。そのような環境の下、当社グループは加盟店のニーズに合った決済端末機器の販売、決済処理センターの増強、加盟店及びアライアンス先の新規獲得等に注力しております。

新型コロナウイルス感染症の影響について、事業活動面においては、リモート会議などを最大限に活用することで、生産性における特段の低下は見られません。また業績面においては2021年1月の緊急事態宣言後、主に小規模飲食業を中心とした加盟店での消費低下が加盟店売上に影響したものの、多業種にわたる加盟店開拓を継続的に進めた結果、コロナ禍の影響を受けづらい加盟店での決済処理件数及び決済処理金額の安定的拡大を背景として固定費売上及び処理料売上は着実に増加いたしました。

以上より、2021年9月期連結売上高予想を当初予想である4,800百万円から5,249百万円へ上方修正いたしました。

一方で、新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴う蔓延防止等重点措置や緊急事態宣言の再々発出がとられている現状に鑑み、第3四半期以降における加盟店の決済動向を慎重に見極める必要があり、通期連結予想利益については当初予想を据え置く形としております。

詳細は、本日（2021年5月12日）公表しております「2021年9月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,946,028	2,850,391
売掛金	313,409	442,803
商品	1,431,692	1,855,976
その他	334,732	281,768
貸倒引当金	△1,777	△2,103
流動資産合計	5,024,084	5,428,836
固定資産		
有形固定資産	58,898	55,208
無形固定資産		
ソフトウェア	431,270	413,254
ソフトウェア仮勘定	77,588	248,728
顧客関連資産	171,243	149,838
のれん	266,630	244,411
その他	5,880	4,214
無形固定資産合計	952,613	1,060,447
投資その他の資産		
敷金	24,488	24,066
破産更生債権等	251	1,100
繰延税金資産	61,297	45,675
その他	3,484	18
貸倒引当金	△251	△1,100
投資その他の資産合計	89,269	69,760
固定資産合計	1,100,781	1,185,416
資産合計	6,124,865	6,614,253

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	499,574	624,660
未払法人税等	158,334	94,343
預り金	1,064,278	1,110,182
賞与引当金	95,300	49,300
役員賞与引当金	38,500	15,740
その他	190,773	499,526
流動負債合計	2,046,761	2,393,753
固定負債		
繰延税金負債	52,434	45,880
その他	7,501	3,053
固定負債合計	59,936	48,933
負債合計	2,106,698	2,442,686
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,533,123	1,594,330
資本剰余金	1,546,234	1,607,441
利益剰余金	740,576	794,278
自己株式	—	△478
株主資本合計	3,819,934	3,995,571
新株予約権	0	—
非支配株主持分	198,233	175,994
純資産合計	4,018,167	4,171,566
負債純資産合計	6,124,865	6,614,253

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
売上高	2,050,754	2,816,315
売上原価	1,127,211	1,836,706
売上総利益	923,542	979,608
販売費及び一般管理費	578,069	660,695
営業利益	345,472	318,912
営業外収益		
受取利息	72	59
その他	59	665
営業外収益合計	131	725
営業外費用		
支払利息	144	87
上場関連費用	10,107	—
その他	2	2
営業外費用合計	10,254	89
経常利益	335,350	319,549
特別損失		
本社移転費用	2,548	—
固定資産除却損	—	898
特別損失合計	2,548	898
税金等調整前四半期純利益	332,801	318,650
法人税、住民税及び事業税	154,910	120,184
法人税等調整額	△2,806	9,067
法人税等合計	152,103	129,252
四半期純利益	180,698	189,398
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△16,914	△22,238
親会社株主に帰属する四半期純利益	197,613	211,636

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	180,698	189,398
四半期包括利益	180,698	189,398
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	197,613	211,636
非支配株主に係る四半期包括利益	△16,914	△22,238

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	332,801	318,650
減価償却費	92,861	101,503
のれん償却額	22,219	22,219
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△40,738	△46,000
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	51,250	△22,760
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	616	1,174
上場関連費用	10,107	—
受取利息	△72	△59
支払利息	144	87
売上債権の増減額 (△は増加)	△101,151	△130,243
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△39,397	△424,327
仕入債務の増減額 (△は減少)	261,936	125,085
預り金の増減額 (△は減少)	△228,453	45,903
その他	△39,652	278,156
小計	322,472	269,389
利息の受取額	72	59
利息の支払額	△144	△87
法人税等の支払額	△79,429	△138,519
営業活動によるキャッシュ・フロー	242,971	130,842
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△25,280	△7,368
無形固定資産の取得による支出	△42,248	△201,070
敷金の差入による支出	△24,409	—
その他	34	3,135
投資活動によるキャッシュ・フロー	△91,904	△205,303
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	122,413
自己株式の取得による支出	—	△478
配当金の支払額	—	△139,040
上場関連費用の支出	△5,881	—
その他	△5,543	△4,070
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,425	△21,175
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	139,641	△95,636
現金及び現金同等物の期首残高	3,135,493	2,946,028
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,275,135	2,850,391

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)

当社グループの事業セグメントは、対面決済サービス事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)

当社グループの事業セグメントは、対面決済サービス事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。